



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社アソインターナショナル 上場取引所 東
コード番号 9340 URL <http://www.aso-inter.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿曾 敏正
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 濱谷 雄二 TEL 03 (3547) 0471
定時株主総会開催予定日 2026年9月25日 配当支払開始予定日 2026年9月28日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期	4,166	9.7	723	9.9	734	16.3	518	18.2
2025年6月期	3,796	7.1	658	20.8	631	13.7	438	13.5

（注）包括利益 2026年6月期 538百万円（24.7％） 2025年6月期 432百万円（10.5％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年6月期	52.90	51.94	16.8	20.8	17.4
2025年6月期	44.90	44.00	15.4	19.4	17.3

（参考）持分法投資損益 2026年6月期 ー百万円 2025年6月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年6月期	3,740	3,244	86.8	329.01
2025年6月期	3,330	2,930	88.0	299.29

（参考）自己資本 2026年6月期 3,244百万円 2025年6月期 2,930百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	454	△761	△224	1,428
2025年6月期	473	△150	△265	1,945

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年6月期	ー	20.00	ー	11.00	31.00	ー	46.8	7.2
2026年6月期	ー	13.00	ー	13.00	26.00	255	49.1	8.3
2027年6月期（予想）	ー	14.00	ー	14.00	28.00		49.8	

（注）当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年6月期の第2四半期末以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,402	5.7	790	9.3	798	8.7	555	7.0	56.28

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年6月期	9,862,800株	2025年6月期	9,790,200株
2026年6月期	50株	2025年6月期	50株
2026年6月期	9,802,802株	2025年6月期	9,768,972株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の向上及びインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、長期化するウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化などの地政学的リスクに加え、物価高、為替変動等の影響により、先行きは依然として警戒が必要で不透明な状況が続いております。

歯科矯正業界におきましては、審美・美容を目的とした歯科矯正治療へのニーズは引き続き拡大傾向にあり、マウスピース型矯正装置をはじめとしたアライナー型矯正装置の普及が加速しております。一方で、矯正歯科技工物の製造に係る材料費や人件費の高騰、円安による輸入コスト上昇など事業コストは依然高止まりしており厳しい環境で推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループは既存取引歯科医療機関との関係深化および受注拡大に注力いたしました。長年の取引実績を有する歯科医院・歯科大学附属病院等に対して、治療ステージに応じた多様な矯正歯科技工物を継続的に提供するとともに、デジタル商材（口腔内スキャナー対応製品・3Dプリンター造形品等）の提案強化により、取引先1医院あたりの受注単価向上と売上規模拡大を実現しました。

コスト面につきましては、歯科技工士等の技術人材に係る人件費の増加、原材料費の高水準推移に加え、円安の進行による海外仕入コストの上昇が利益を圧迫する要因となりました。しかしながら、生産効率の継続的な改善および高付加価値製品の受注拡大による収益性の向上、ならびに既存顧客との取引深耕を通じた売上規模の拡大により、これらコスト増加要因を吸収し、営業利益・経常利益ともに前年を上回る結果となりました。

また、当社グループでは、2024年9月27日に策定いたしました「中期経営計画2025-2028」に基づき、当連結会計年度は計画の2年目として、海外展開におきましてアメリカの大学及び有力歯科医院の新規開拓を加速させ、オランダ歯科技工所と業務提携しヨーロッパ市場へ進出のための基盤を整えました。加えて、海外製作拠点の人員拡充等製造キャパシティの更なる拡大を進めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における経営成績は売上高4,166,118千円（前期比9.7%増）、営業利益723,465千円（前期比9.9%増）、経常利益734,630千円（前期比16.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益518,610千円（前期比18.2%増）となり、増収増益となりました。

なお、当社グループの事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

（売上高、売上原価、売上総利益）

既存の歯科医療機関からの追加受注及び新規の歯科医療機関の獲得並びに矯正歯科技工物の受注が堅調に推移し、デジタル商材販売が好調により、売上高は4,166,118千円（前期比9.7%増）となりました。

売上原価は、主に商品及び材料仕入、並びに歯科技工士の労務費及び外注加工費を計上し、2,325,167千円となりました。

この結果、売上総利益は1,840,951千円となりました。

（販売費及び一般管理費、営業利益）

販売費及び一般管理費は、1,117,485千円となりました。これは主に、営業部門や管理部門の人員の給料及び手当454,323千円、運賃及び荷造費110,318千円を計上したことによるものであります。

この結果、営業利益は723,465千円（前期比9.9%増）となりました。

（営業外収益、営業外費用、経常利益）

営業外収益は、受取利息10,746千円、受取地代家賃4,563千円、受取手数料1,476千円及び貸倒引当金戻入益5,020千円等により22,668千円となりました。

営業外費用は、為替差損9,376千円及び支払手数料1,662千円等により11,503千円となりました。

この結果、経常利益は734,630千円（前期比16.3%増）となりました。

（特別利益、特別損失、法人税等合計、親会社株主に帰属する当期純利益）

特別損失は、投資有価証券評価損10,619千円によるものであります。

法人税等合計205,399千円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は518,610千円（前期比18.2%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して409,190千円増加し、3,740,144千円となりました。これは主に、現金及び預金が517,252千円減少した一方、有価証券が500,000千円及び投資有価証券が199,911千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

負債は、前連結会計年度末と比較して94,339千円増加し、495,159千円となりました。これは主に、買掛金が40,338千円及び未払法人税等が42,950千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末と比較して314,851千円増加し、3,244,985千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益518,610千円を計上した一方、剰余金の配当235,098千円の支払により、利益剰余金が283,511千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は86.8%（前連結会計年度末は88.0%）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、517,252千円減少し1,428,091千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は454,642千円（前期比4.0%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益724,010千円及び減価償却費41,664千円を計上した一方、売上債権の増加134,357千円及び法人税等の支払額171,249千円を計上したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は761,679千円（前期比406.4%増）となりました。これは主に有価証券取得による支出694,471千円、有形固定資産の取得による支出30,765千円及び保険積立金の積立による支出33,736千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は224,042千円（前期比15.6%減）となりました。これはストックオプション行使による収入11,056千円を計上した一方、配当金の支払235,098千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2027年6月期におきましても、社会における審美的な意識の高まり、未病改善への取り組み拡大等を背景として歯科矯正装置販売は堅調に推移するものと考えております。また、歯科矯正治療は現状過当競争となっている国内歯科医院業界へ安定した収益機会を提供できる一つの手段であるため、当社グループにとって、これからも国内事業環境は堅調に推移するものと考えております。

アライナーやIDB、リテーナーをはじめとする主力商品のほか、当社グループが提供する多種多様な歯科矯正技工物のニーズは引き続き高く、口腔内スキャナーや3Dプリンター等のデジタル商材の顧客への提案・プロモーション等と併せて、持続的な成長を目指してまいります。

また、アメリカ本土での販売を強化し、高品質・高付加価値の製品を継続的に提供することにより、当社グループの海外売上高をより一層拡大することを目指してまいります。

更に、グループ内での製造DX化に継続的に注力し、業務コストの削減による利益率の更なる向上を図ってまいります。

最後に、「中期経営計画2025-2028」の3年目にあたる2027年6月期は、新オンライン受発注システムの開発やアメリカ及びユーロ圏での販売チャンネルの強化により、事業拡大とそれに伴う人員、製造キャパシティの拡充に注力してまいります。

以上から、2027年6月期の連結業績予想としましては、売上高は前連結会計年度比5.7%増加の4,402百万円、営業利益は790百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,945,343	1,428,091
売掛金	517,770	656,971
有価証券	—	500,000
商品及び製品	45,274	51,953
仕掛品	2,330	1,081
原材料	82,032	79,642
その他	42,902	105,026
貸倒引当金	△8,298	△20,024
流動資産合計	2,627,353	2,802,742
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	25,755	25,750
機械装置及び運搬具（純額）	41,475	29,582
その他（純額）	27,051	41,822
有形固定資産合計	94,282	97,155
無形固定資産		
ソフトウェア	33,568	21,891
ソフトウェア仮勘定	—	5,000
無形固定資産合計	33,568	26,891
投資その他の資産		
投資有価証券	228,112	428,023
保険積立金	253,958	287,694
繰延税金資産	29,585	33,677
その他	89,593	85,074
貸倒引当金	△25,501	△21,115
投資その他の資産合計	575,748	813,355
固定資産合計	703,600	937,402
資産合計	3,330,954	3,740,144

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	119,062	159,400
契約負債	21,862	11,368
未払金	65,687	56,708
未払法人税等	95,740	138,691
その他	85,894	116,388
流動負債合計	388,246	482,557
固定負債		
資産除去債務	12,573	12,601
固定負債合計	12,573	12,601
負債合計	400,820	495,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	356,589	362,118
資本剰余金	346,589	352,118
利益剰余金	2,243,286	2,526,798
自己株式	△32	△32
株主資本合計	2,946,433	3,241,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,407	12,405
為替換算調整勘定	△17,706	△8,421
その他の包括利益累計額合計	△16,299	3,983
純資産合計	2,930,133	3,244,985
負債純資産合計	3,330,954	3,740,144

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,796,454	4,166,118
売上原価	2,091,504	2,325,167
売上総利益	1,704,949	1,840,951
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	420,449	454,323
役員報酬	66,534	64,683
運賃及び荷造費	108,952	110,318
貸倒引当金繰入額	638	12,042
賞与引当金繰入額	1,325	1,343
その他	448,545	474,774
販売費及び一般管理費合計	1,046,445	1,117,485
営業利益	658,504	723,465
営業外収益		
受取利息	2,882	10,746
受取地代家賃	5,125	4,563
受取手数料	1,856	1,476
償却債権取立益	479	40
貸倒引当金戻入額	—	5,020
資産除去債務戻入益	3,886	—
雑収入	1,304	819
営業外収益合計	15,535	22,668
営業外費用		
支払利息	—	35
為替差損	36,756	9,376
支払手数料	1,310	1,662
その他	4,475	428
営業外費用合計	42,542	11,503
経常利益	631,496	734,630
特別損失		
貸倒引当金繰入額	22,615	—
投資有価証券評価損	—	10,619
特別損失合計	22,615	10,619
税金等調整前当期純利益	608,881	724,010
法人税、住民税及び事業税	172,228	214,553
法人税等調整額	△1,931	△9,154
法人税等合計	170,297	205,399
当期純利益	438,584	518,610
親会社株主に帰属する当期純利益	438,584	518,610

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	438,584	518,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,740	10,997
為替換算調整勘定	△2,521	9,285
その他の包括利益合計	△6,262	20,283
包括利益	432,322	538,893
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	432,322	538,893
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	354,927	344,927	2,073,338	—	2,773,193	5,147	△15,185	△10,037	2,763,156
当期変動額									
新株の発行（新株予約権の行使）	1,661	1,661			3,323				3,323
剰余金の配当			△268,636		△268,636				△268,636
親会社株主に帰属する当期純利益			438,584		438,584				438,584
自己株式の取得				△32	△32				△32
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△3,740	△2,521	△6,262	△6,262
当期変動額合計	1,661	1,661	169,948	△32	173,239	△3,740	△2,521	△6,262	166,977
当期末残高	356,589	346,589	2,243,286	△32	2,946,433	1,407	△17,706	△16,299	2,930,133

当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	356,589	346,589	2,243,286	△32	2,946,433	1,407	△17,706	△16,299	2,930,133
当期変動額									
新株の発行（新株予約権の行使）	5,528	5,528			11,056				11,056
剰余金の配当			△235,098		△235,098				△235,098
親会社株主に帰属する当期純利益			518,610		518,610				518,610
自己株式の取得									—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						10,997	9,285	20,283	20,283
当期変動額合計	5,528	5,528	283,511		294,568	10,997	9,285	20,283	314,851
当期末残高	362,118	352,118	2,526,798	△32	3,241,001	12,405	△8,421	3,983	3,244,985

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	608,881	724,010
減価償却費	44,578	41,664
資産除去債務戻入益	△3,886	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	21,905	7,339
受取利息及び受取配当金	△2,882	△10,746
為替差損益 (△は益)	△15,804	25,239
支払利息	—	35
支払手数料	2,266	2,973
有形固定資産売却損益 (△は益)	32	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△30,835	△134,357
棚卸資産の増減額 (△は増加)	6,942	△2,510
仕入債務の増減額 (△は減少)	△20,776	40,323
未払金の増減額 (△は減少)	11,764	△9,945
契約負債の増減額 (△は減少)	2,372	△10,493
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	15,247	18,071
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,298	14,446
その他	△12,203	△87,909
小計	633,900	618,141
利息及び配当金の受取額	2,882	9,449
利息の支払額	—	△35
法人税等の支払額	△165,803	△171,249
法人税等の還付額	3,671	—
その他	△1,310	△1,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,340	454,642
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△84,397	△694,471
有形固定資産の取得による支出	△26,051	△30,765
無形固定資産の取得による支出	△3,116	△5,514
貸付けによる支出	△2,345	—
長期貸付金の回収による収入	—	2,807
保険積立金の積立による支出	△34,589	△33,736
敷金及び保証金の回収による収入	92	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150,407	△761,679
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	3,323	11,056
自己株式の取得による支出	△32	—
配当金の支払額	△268,636	△235,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265,345	△224,042
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,238	13,826
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	45,350	△517,252
現金及び現金同等物の期首残高	1,899,993	1,945,343
現金及び現金同等物の期末残高	1,945,343	1,428,091

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	299.29円	329.01円
1株当たり当期純利益	44.90円	52.90円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	44.00円	51.94円

（注）1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	438,584	518,610
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	438,584	518,610
普通株式の期中平均株式数（株）	9,768,972	9,802,802
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	199,022	181,481
（うち新株予約権（株））	(199,022)	(181,481)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。